議 事 録

令和5年6月29日（木）午後1時30分から福井市役所本館8階第8AB会議室において6月定例会が開催された。

○議事

1 審議事項

議案番号	議 案 名	議決結果
第12号議案	農地法第3条第1項の許可の申請について	原案どおり可決
第13号議案	農地法第4条第1項の許可の申請について	〃
第14号議案	農地法第5条第1項の許可の申請について	〃
第15号議案	特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律第3条第1項の規定による承認の申請について	〃
第16号議案	現況証明について	〃
第17号議案	農地等の現況に係る照会に対する回答について	〃
第18号議案	農地・非農地判断について	〃
第19号議案	相続税の納税猶予に係る適格者証明について	〃

2 報告事項

報告番号	報 告 名
第18号報告	農地法第18条第6項の規定による解約の通知の確認について
第19号報告	農地法第3条の3の規定による届出の確認について
第20号報告	農地法第3条第1項第13号の規定による届出の確認について
第21号報告	農地法施行規則第53条第11号の規定による転用の事業計画の確認について
第22号報告	農地法第4条第1項第7号の規定による届出の確認について
第23号報告	農地法第5条第1項第6号の規定による届出の確認について
第24号報告	非農地通知の発出について
第25号報告	農地等の相続税の納税猶予に係る3年ごとの届出により農業経営を引き続いて行っている旨の証明の確認について
第26号報告	相続税の納税猶予に係る特例農地等の利用状況の確認について

3 その他

○出席委員 24名

1番	寺井	重治	(参与)
2番	伊藤	敏夫	
3番	伊藤	義明	
4番	前川	雅彦	
5番	小寺	辰夫	
6番	武澤	義明	(会長)
7番	加藤	良子	(参与)
8番	岩崎	眞次	
9番	宮浦	啓二	
10番	前川	秀人	
11番	清水	重勝	
12番	伊川	憲邦	
13番	池田	敏雄	
14番	西岡	得雄	
15番	浅川	健次	
16番	鈴木	謹一	
17番	豊岡	敏広	(参与)
18番	野路	直美	
19番	清水	勝栄	
20番	衣目川	一郎	
21番	廣部	厚	
22番	山本	清幸	(会長職務代理者)
23番	吉田	光範	
24番	田村	洋子	

○欠席委員 0名

○事務局出席職員

農業委員会事務局

局 長	南 京 良 幸
局 次 長	加 藤 雅 和
課長補佐	谷 口 智 樹
主 幹	土 田 智 大
副 主 幹	三 木 真 人
副 主 幹	岸 美 帆
主 査	岡 本 恵利佳
主 査	前 田 大 貴
主 事	伊 東 優 子

開 会 午後1時30分

(武澤会長挨拶)

議 長
(6番
武澤 義明
会長)

それでは、ただ今から6月の定例会を開催いたします。
本日は全員出席で、欠席はございません。
それでは、議事に移ります前に、議事録署名委員の選任について、お諮りしたいと思います。
議事録署名委員につきましては、議事規則第18条第2項の規定により、私の方から指名することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。
それでは、私の方から指名させていただきます。
委員番号 14番 西岡委員、16番 鈴木委員、ご両名よろしく申し上げます。
それでは、議事に入ります。
第12号議案「農地法第3条第1項の許可の申請について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第12号議案 説明)

議 長

ただ今の説明に対し、ご意見、ご質疑等はございませんか。

(特に声なし)

議 長

特にないようですので質疑を終了いたします。
それではお諮りします。
第12号議案を原案のとおり許可することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続きまして、第13号議案「農地法第4条第1項の許可の申請について」ないし第15号議案「特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律第3条第1項の規定による承認の申請について」を一括して議題といたします。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第13号議案ないし第15号議案 説明)

議 長

今回の案件につきまして、現地調査を行っておりますので、その結果を当番委員でありました 浅川委員から報告をお願いします。

15番
浅川 健次
委員

第13号議案及び第14号に関する現地調査につきましてご報告いたします。

調査日は6月19日（月）、調査委員は、山本会長職務代理者、地区担当委員延べ合計5名、事務局3名と当番委員の私、浅川の10名で行いました。

各案件においては、会長職務代理者、事務局、地区担当委員、当番委員の6名にて確認を致しました。

農業委員会の職務は、農地法という法律の厳守遂行にあると思います。

調査内容については事務局説明の通りです。

第13号議案および第14号議案の2、3においては、許可に問題はないかと思いますが委員各位のご判断に委ねます。

第14号議案の1においては、許可申請の前に農地法の違反案件です。

違反案件ではありますが許可するか否かは委員各位のご判断に委ねます。

第14号議案の4においては、当番委員の私、浅川の私見ですが、なぜこの農地を申請するのか現地を確認しても納得が出来ませんでした。

優良農地の保全を考えるに申請者の意図が分かりませんが、許可するか否かは委員各位のご判断に委ねます。

以上です。

議 長

ただ今の説明及び調査結果に対し、まず、第13号議案及び第14号議案について、ご意見、ご質疑等はございませんか。

16番
鈴木 謹一
委員

第14号議案の4番、体験農園者の駐車場の件ですが、野菜等を作ろうと思うと水やりをしないといけない。

そういう設備は体験農園の所に設置されているのですか。

1区画12,000円で借りる、それを100区画貸し出すということで、そこら辺はどうなっているのでしょうか。

南側は用水路になっていて車の出入りは西側ですが、上手く駐車できるのでしょうか。

申請地がどうかというよりは、体験農園地が、借りた人が作物を十分栽培できるような設備、最低水道はきちんと管理されていないと、借りた人が自分でポリタンクで運ぶことになり、大変です。

事務局

水の確保についてですが、駐車場部分の北西側に手足洗い場を設置しております、取水についてはそこから確保します。

農園利用者の方の手を洗う場所及び水汲み場という形になります。

車の出入りにつきましては、障害者用駐車場の南側から行い、80台駐車で

きます。

16番
鈴木 謹一
委員

駐車できるのでしょうか、これだけ広い農地を100人に貸し出して、手足洗い場の蛇口をいくつ設置するのか分かりませんが、揉め事にならないようにだけ考えてほしいと思います。

事務局

蛇口の本数につきましては2本です。

13番
池田 敏雄
委員

直売所のための駐車場なのか、体験農園を目的とした駐車場なのか、その辺が曖昧な気がします。

見込みとして、それだけのニーズはあるのでしょうか。

事務局

直売所につきましては、直売所の敷地内に一定台数の駐車場を確保しておりますので、事務局としては、直売所と体験農園の駐車場は別物、切り離して利用されるものと認識しています。

体験農園の駐車場につきましては、寺前町周辺で農業法人があるのですが、そことイセキさん、JAさんがコラボしてスマート農業の発信地ということも考えておりますので、体験農園の利用者だけで言いますと、ここまで広い利用台数があるのかと疑問を抱かれるかもしれませんが、それ以外の用途でも使う予定をしておりますので、事務局としては必要な台数だと判断しております。

体験農園のニーズについては、今年度、事務局で管理している市民菜園の抽選をしたところ、47名の方が利用できなかった経緯があります。

少なくとも50名程の利用希望はあるとみていますし、これから新規で農業体験したい方から、市民菜園を利用できないかという問い合わせも事務局にありますので、100区画全部埋まっていくのではないかという見通しをもって判断しています。

3番
伊藤 義明
委員

この件につきまして、私はすばらしい、新しい発想で良いと思います。

先ほど水の話がありましたが、芝原用水が年間通水している状況で、十分使えるので、良い場所でないかなと思っています。

ただ、農地の荒廃地、耕作放棄地が市内にあります。

状況が良くないからそうなっているのですが、優良農地をこのようにするのは反対ではないのですが、各集落にある耕作放棄地、こちらも今後何か考えていかなければ、こちらも利用できるようにしていく方法もこれから取っていかなければ、と思っています。

取水、排水については問題ないと思います。

議長

今までは第14号議案までの質疑を受けていましたが、第15号議案も入れたいと思います。

15番
浅川 健次
委員

現地を見た時に、新幹線の通る道路の横にも農地があります。
耕作をする上で、日当たり条件が悪くなる場所を駐車場にせずに、農業の上部団体が一等農地を潰す申請を何故したのかなど、私は納得ができませんでした。
農業委員会で決定する事項が最終決定事項になりますので、ここで決定された事項が許可条件に合致するというのであれば、私は素直に遂行していくつもりですので、よろしくお願いします。

8番
岩崎 眞次
委員

この事業は、事前に経済連として、ここで可能かどうか調査しています。
この事業は、国の内閣府の地方創生事業の補助金をもらう事業でございます。
福井市の補助をもらうことも決定しております。
事前に調査をして、農業の施設であるならば可能ということを知ってもらって、この事業に取り組んだという経緯があります。
普通は民間のこういう所に補助金は出ないのですが、今回全国で初めて許可をいただいたものです。
ここで合意を得られないと、その事業がボツになるということです。
皆様、農業委員として判断していただければ良いと思いますが、そういうことがあるということをご理解いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

15番
浅川 健次
委員

申請前にこうするというのを、事前に定例会の中で提案されている訳ではないということですね。
結果的に国の補助金が貰える段階まで進んでしまっているから、農業委員会さん認めてください、ということですね。

8番
岩崎 眞次
委員

認めてくださいというよりも、適正な判断をお願いしたいということです。

23番
吉田 光範
委員

優良農地であり、これから農園として借りる見込みもあるという中で、これだけ考えてやっておられます。
この時代に体験農園としての利用価値はあると思います。
この計画は、かなり詰めてやっているのだから、私はこの転用は賛成です。

21番
廣部 厚
委員

この施設はかなりのお金が掛かりますが、補助があるなら分かるし、住宅地の近くですから借り手については余り心配していませんけれども、これだけの施設を造って、5年経ったら借り手がなくなったとか、採算が合わないから止めましたとかにならないように、10年くらいは採算も合うようにやりなさいよ、ということくらいは言ってほしいと思います。

16番
鈴木 謹一
委員

この案件の今のような話は、事務局の方で知っていたのでしょうか。
知っている事なら知っている事で、前もって事務局の方から説明してくれれば、それ程質問に時間を掛ける必要はなかったと思います。

5番
小寺 辰夫
委員

東藤島地区に50区画くらいの市民菜園がありました。
そこは水道の蛇口がたくさんあったのですが、いっぱいありすぎて、自分でホースを持ってきて独占してしまい、ケンカになるんです。
私は水道の蛇口をいっぱい付けるのは揉め事の原因だと思います。
農業を知ってもらうということでは、あの場所は最適だと思います。
私は賛成させていただきます。

15番
浅川 健次
委員

第14号議案に関しては、農地の転用許可の申請であって、体験農園をどうこうする議論をする場ではないと思います。
私が問題視したのは、ここの一等地を潰して駐車場にして良いのか、隣の耕作しづらい所を駐車場にしてはだめなのかを、皆様のご判断で、農地転用許可を出す出さないで議論してほしいんです。

議 長

色々意見があるようですし、積極的な賛成でない意見も伺えますが、質疑を終了させていただいてもよろしいですか。

(異議なしの声)

議 長

それではお諮りします。
第13号議案及び第14号議案、2番、3番について、原案のとおり許可することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続きまして、第14号議案、1番及び4番の案件について、異議があるようですので、起立により異議のある委員の確認を行います。
まず、第14号議案、1番について、原案のとおり許可することに異議のある委員は、起立をお願いします。

《起立なし》

議 長

第14号議案、1番の案件について、原案のとおり許可することに賛成の方の起立を求めます。
事務局は人数の確認をしてください。

事務局

起立23名です。

議長

議長を除く出席委員23名中23名の起立がありました。

よって、第14号議案、1番の案件については、原案のとおり許可することに決定いたしました。

続きまして、第14号議案、4番について、原案のとおり許可することに異議のある委員は、起立をお願いします。

事務局は人数の確認をしてください。

事務局

起立1名です。

議長

議長を除く出席委員23名中、1名の委員に異議がありましたので、裁決を行います。

第14号議案、4番の案件について、原案のとおり許可することに賛成の方の起立を求めます。

事務局は人数の確認をしてください。

事務局

起立22名です。

議長

議長を除く出席委員23名中22名の起立がありました。

よって、第14号議案、4番の案件については、原案のとおり許可することに決定いたしました。

続きまして、第15号議案について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。

なお、第14号議案中、2番、4番については、福井県農業会議より許可相当とする意見答申がなされること、及び、第14号議案中、3番の案件については、開発行為許可を条件に許可することとします。

続きまして、第16号議案「現況証明について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局

(第16号議案 説明)

議長

今回の案件につきまして、現地調査を行っておりますので、その結果を当番委員でありました 浅川委員から報告をお願いします。

15番
浅川 健次
委員

第16号議案に関する現地調査につきましてご報告いたします。
調査日は6月19日(月)、調査委員は、山本会長職務代理者、地区担当委員延べ合計10名、事務局3名と当番委員の私、浅川の15名で行いました。
各案件においては、会長職務代理者、事務局、地区担当委員、当番委員の6名にて確認を致しております。
調査内容については事務局説明の通りです。
すべての案件とも現場の状況などから、現況証明することに問題ないと思いますが委員各位のご判断に委ねます。
以上です。

議長

ただ今の説明及び調査結果に対し、ご意見、ご質疑等はございませんか。

(特に声なし)

議長

特にないようですので質疑を終了いたします。
それではお諮りします。
第16号議案を原案のとおり承認し、交付決定することに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続きまして、第17号議案「農地等の現況に係る照会に対する回答について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第17号議案 説明)

議長

今回の案件につきまして、現地調査を行っておりますので、その結果を山本会長職務代理者から報告をお願いします。

22番
山本 清幸
会長職務代理者

第17号議案に関する現地調査につきましてご報告します。
調査日は6月19日(月)、私と浅川委員、地区担当委員1名、事務局3名の合計6名で実施しました。
調査内容につきましては、ただ今事務局から説明のありましたとおりです。
また、現況及び周辺農地への影響から判断し、当該案件について、照会に対して、原状回復命令を行わないと回答することも、やむを得ないと判断しますが、ご審議をお願いします。

議長

ただ今の説明及び調査結果に対し、ご意見、ご質疑等はございませんか。

(特に声なし)

議 長

特にないようですので質疑を終了いたします。
それではお諮りします。

第17号議案について、現地調査の結果報告等を踏まえ、現状回復命令を行わないと回答することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続きまして、第18号議案「農地・非農地判断について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第18号議案 説明)

議 長

今回の案件につきまして、現況調査を行っておりますので、その結果を山本会長職務代理者から報告をお願いします。

22番

山本 清幸
会長職務代理者

第18号議案に関する現況の確認につきましてご報告します。
調査日は6月19日(月)、私と浅川委員、地区担当委員である杉本委員、事務局3名の合計6名で実施しました。
調査内容につきましては、ただ今、事務局から説明のありましたとおり、対象地の現況は、いずれも杉などの樹木が繁茂して山林化しており、今後農地として再生利用することは著しく困難であると見受けられましたので、現況を「非農地」として問題ないものと思われまます。
以上でございます。

議 長

ただ今の説明及び調査結果に対し、ご意見、ご質疑等はございませんか。

(特に声なし)

議 長

特にないようですので質疑を終了いたします。
それではお諮りします。
第18号議案について、現況調査の結果報告等を踏まえ、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続きまして、第19号議案「相続税の納税猶予に係る適格者証明について」
を議題といたします。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第19号議案 説明)

議 長

ただ今の説明及び調査結果に対し、ご意見、ご質疑等はありませんか。

(特に声なし)

議 長

特にないようですので質疑を終了いたします。
それではお諮りします。
第19号議案を原案のとおり承認し、交付決定することに、ご異議ござい
ませんか。

(異議なしの声)

議 長

ご異議なしと認めます。よってそのように決しました。
続いて、報告事項に入ります。なお、報告事項につきましては、いずれも事
務局長専決により処理した案件でございます。
それでは、第18号報告ないし第26号報告を、一括して議題といたしま
す。
事務局の説明を求めます。

事務局

(第18号報告ないし第26号報告 説明)

議 長

ただ今の報告に対し、ご意見、ご質疑等はありませんか。

5番
小寺 辰夫
委員

第19号報告8番の時効取得となっておりますが、どういう形で時効取得とな
っているのか教えてください。

事務局

時効取得というのは民法で定められておりまして、他人の土地であっても自
分の物のように公然と使っていれば、一定の期間が経てば自分の物になるとい
う制度です。

無過失だと10年で時効取得となりますが、農地の場合は農地法の手続きが
必要になりますので、それをしていないということは無過失にはならないとい
うことで、20年で時効所得が成立します。

届出者は20年、ここで農業をやっていたということで裁判所に時効の

援用を届け出まして、届出者の物になったということです。

5番
小寺 辰夫
委員

そうすると、20年間地代も払わず、ずっとその人がしていたという事で、持ち主は知らなかったという形ですか。

事務局

持ち主が「それは自分の土地だ」と言えば、時効は中断したりするので、そういう事がないまま20年経ったとお考えいただければ良いと思います。

5番
小寺 辰夫
委員

分かりました。

15番
浅川 健次
委員

第21号報告1番と第14号議案2番は、何故別個になっているのでしょうか。

事務局

第21号報告と第14号議案の一時転用ですが、農地法施行規則で進入路や電線張替工事など転用目的ごとに、報告の扱いになるもの、議案の扱いになるものが決まっております。

転用目的ごとに判断しております。

1番
寺井 重治
委員

第14号議案は隅切り、作業トラックが回れるように田んぼの一部を転用させてほしいというものですよね。

事務局

今回の報告と議案の違いというのは、電気事業者であれば公共性が高いということで、許可を取らなくてもいいというものがあります。

許可を取らなくていいものは、電線張替工事に伴うエンジン場とか、鉄塔に行くまでの進入路については許可を要しなくても良いと明記されております。

許可については、必ずしも必要であるとは言えないもので、許可を取っていただいで事業を進めていただく内容になります。

今指摘いただいた隅切り部分は、必ずしも必要なものとはいえないので、この部分については許可の内容になります。

今回は電柱が田んぼの真ん中にあるので、そこに行くまでの通路というのは、許可を要しないものとなりますので、報告で上げさせていただいております。

基本的には電気事業者は公共性が高いので、公共事業と一緒に許可を要しなくてもいいんですが、許可を必要とするものとしなないもので判断すると、議案

と報告に分けざるを得ないという形になっています。

議 長 他にございませんか。

(特に声なし)

議 長 他にないようですので質疑を終了いたします。
続きまして、その他に移ります。
事務局から何かありますか。

事務局 (市議会であいさつをする代表者選出について 説明)

議 長 ただいま事務局から、6月市議会に出席する代表委員をどなたにするか協議していただきたい、ということですが、私の意見としましては、最年長者をこれまで代表としてきた経緯がありますので、慣例に習い今回もそのような形で選出してはどうかと考えますが、委員の皆さんの意見はどうでしょうか。

(異議なしの声)

議 長 事務局にお聞きしますが、今回新たに選出される農業委員のうち、最年長はどなたになりますか。

事務局 7月20日時点の年齢で、伊藤 義明 委員が最年長となります。

議 長 伊藤義明委員を代表とすることに、ご意見、ご質疑等はございませんか。

(特に声なし)

議 長 特にないようですので協議を終了いたします。
それでは、市議会への挨拶のため出席する代表委員につきましては、最年長者である伊藤 義明 委員とすることにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長 それでは、伊藤委員に代表者として議会での挨拶をしていただくように、事務局は準備をお願いします。
事務局から他にありますか。

事務局 (農地法第3条の規定による許可申請書の添付書類等について 説明)
(農地等の現況に係る照会に対する回答についての事務処理変更について

説明)

(農家組合長等の確認が必要な添付書類について 説明)

議 長 ただいまの事務局の説明に対し、ご質疑、ご意見等はございませんか。

1 3 番 現地調査の法務局調査の2回目ですが、案件がなかった場合はどうなりますか。
池田 敏雄
委員 1件でもあれば行うのでしょうか。

事務局 法務局から照会の案内が来た場合に1件1件処理していく形になりますので、案件があれば連絡させてもらいますし、無ければ行いません。
1件でもあれば、法務局照会のためだけにメンバーを集めて現地調査を行います。

1 3 番 了解しました。
池田 敏雄
委員

議 長 他にございませんか。

(特に声なし)

議 長 他にないようですので、質疑を終了いたします。
事務局から他にありますか。

事務局 (今後の日程について 説明)

議 長 本日の審議内容の総括を、山本 会長職務代理者よりお願いします。

2 2 番 本日の定例会は、第12号議案から第19号議案まで全て原案どおり承認又は決定をいただきました。

山本 清幸
会長職務代理者 また、第18号報告から第26号報告まで全て確認をさせていただきました。

以上をもちまして審議内容の総括とさせていただきます。

議 長 これをもちまして、6月の定例会を閉会いたします。
慎重なるご審議をいただき、ありがとうございました。

閉会 午後4時00分